

19 観 光

19-1 球磨焼酎製造場と銘柄

資料：球磨焼酎酒造組合

	計	人吉市	球磨村	錦町	あさぎり町	上	免田	岡原	深田	多良木町	湯前町	水上村
製造工場数	27	9	1	2	5	1	1	1	2	6	2	2
銘柄数	397	104	2	17	91	27	9	12	43	93	49	41

令和5年4月1日現在。

19-2 温泉の状況（令和4年）

資料：人吉保健所

（単位：本・軒）

源泉 総数	利用源泉数		未利用源泉数		温度別源泉数				温泉湧出量（l/m）		温泉利用 公衆浴場 数	温泉利用 旅館数
	自噴	動力	自噴	動力	25℃未満	25℃ ～42℃	42℃以上	不明	自噴	動力		
74	1	59	1	13※	1	20	53	－	245	8,282.3	32	17

3月31日現在。未利用源泉（その他：掘削完了後動力装置の許可を取得していないもの）は何らの用途にもまったく利用されていないもの。

25℃未満の温泉とは泉水の成分上温泉に該当するもの（温泉法）。

同一施設で公衆浴場業・旅館業の許可をもつ場合は、温泉利用公衆浴場数及び温泉利用旅館数それぞれに計上した。

※動力未設置も含む。

19-3 宿泊施設状況（令和4年）

資料：市商工観光課

（単位：軒・室・人）

	計	ホテル・旅館・ビジネス	ペンション	民宿
軒数	37	32	－	5
部屋数	509	498	－	11
収容人員	1,318	1,271	－	47

4月1日現在。

19-4 観光客数（推定）の推移

資料：市商工観光課「県観光統計表」

（単位：人・万円）

年次	観光客数			推定観光 消費額	入込観光客の旅行形態		
	計	県外観光客	県内観光客		計	日帰り客	宿泊客
平成30年	1,302,686	779,788	522,898	1,270,427	1,302,686	1,139,697	162,989
平成31年	1,457,299	882,118	575,181	1,346,047	1,457,299	1,262,573	194,726
令和2年	503,251	283,448	219,803	…	503,251	464,291	38,960
令和3年	476,944	267,967	208,977	781,131	476,944	402,582	74,362
令和4年	754,681	280,908	473,773	1,505,600	754,681	667,071	87,610

19-5 くま川下り乗船客数（月別）

資料：球磨川くだり(株)

（単位：隻・人）

	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度	
	稼動延隻数	乗船客数	稼動延隻数	乗船客数	稼動延隻数	乗船客数
計	129	942	594	4,063	1,141	8,797
3 月	69	559	－	－	67	409
4	16	82	－	－	76	420
5	11	60	－	－	135	1,031
6	33	241	－	－	53	363
7	－	－	7	41	88	582
8	－	－	42	221	179	1,792
9	－	－	73	366	82	732
10	－	－	119	821	140	1,192
11	－	－	179	1,597	134	1,024
12	－	－	93	628	68	464
1	－	－	52	272	56	361
2	－	－	29	117	63	427

球磨川くだり(株)は、3月～翌年2月を年度にしている。

19-6 観光資源一覧

資料：市商工観光課

主 な 観 光 資 源 名	現 況 ・ み ど こ ろ
人 吉 温 泉	50余の源泉があり、銭湯スタイルの温泉が多数点在する。泉質は肌にやさしいアルカリ性単純温泉。「美人の湯」として親しまれている。
球 磨 川 く だ り	日本三急流（静岡県富士川・山形県最上川・熊本県球磨川）の一つ、球磨川。「清流コース」では、ゆるやかな流れにのって、川のほとりに広がる自然や町並みを楽しめる。※令和5年6月現在、遊覧船「梅花の渡し」のみ営業中。
人 吉 城 跡	相良氏700年の居城で、別名を織月城と呼ぶ国指定の史跡。水の手橋付近の石垣「はねだし」（武者返し）の建築様式は、北海道函館の五稜郭等数カ所に見られる。平成5年、多門櫓、角櫓、長塀を復元。平成18年、「日本100名城」選定。※令和5年4月現在、一部立入禁止。
青 井 阿 蘇 神 社	大同元年（806年）の創建で、本殿、廊、幣殿、拝殿、楼門は平成20年に国宝指定された。一般に桃山様式と呼ばれる技法で建築されているが、随所に独特な建築が施されており「人吉様式」とも名付けられた。
願 成 寺	相良藩主相良家の菩提寺で、天福元年（1233年）の開山。本尊の阿弥陀如来坐像は国の重要文化財に指定されている。
相 良 家 墓 地	人吉城主相良家累代の墓地で、初代から37代までの墓が整然と並んでいる。墓所としての暗いイメージはなく、全国的にも貴重な文化財。
大 村 横 穴 群	JR九州人吉駅裏の断崖に、今から約1400年前に作られたと言われる古代の墓所。大小27の横穴式古墳からなり、入口に装飾が施されている。国指定史跡。
武 家 屋 敷	かや葺の屋根を持つ母屋は、相良藩主の御飯屋を移したものだ。門は人吉城の堀合門を新宮氏が拝領して自宅の門としたもので、現存する唯一の人吉城の建造物。
鹿 目 の 滝	雄滝高さ36m、雌滝高さ30m、平滝の3つからなる豪快な滝で、避暑地、ハイキングの適地である。人吉ICから車で30分。「日本の滝100選」選定。
J R 肥 薩 線	急流球磨川に沿う通称「川線（八代～人吉）」、ループ線やスイッチバックなどの“鉄道遺産”が残る「山線（人吉～吉松）」ともに人気の路線である。観光列車「いさぶろう・しんぺい号」、「SL人吉」、平成29年3月に運行を開始した「かわせみ やませみ」は全国の観光客を楽しませている。 ※令和5年4月現在 運休中
矢 岳 高 原	標高700mで、宮崎県えびの市を始めとして、霧島山系から遠く桜島まで望むことができる。観光列車「いさぶろう・しんぺい号」からの眺望は、旧国鉄の三大車窓に選ばれている。 ※令和5年4月現在 JR肥薩線運休中
人 吉 梅 園	JR九州大畑駅付近の丘陵に、昭和42年から造成されたもので、面積8ヘクタール、約4,600本が植樹されている。毎年2月下旬に梅の花が満開になる。また、5月下旬には一般開放の梅祭りも開催。市街地から8km。えびの市方面に向かう途中には長さ1,190mの人吉ループ橋がある。
田 野 高 原	鹿児島県（伊佐市）との県境にあり、標高700mの台地で、春はワラビ狩りの名所。
布 の 滝	人吉中心部より南へ8km、車で20分の木地屋町にあり、胸川支流・上荒川・内川の自然林の中に、布のように流れる美しい滝を見ることができる。
道の駅人吉／人吉クラフトパーク石野公園	人吉の匠の技を見て触れて、体験できるというテーマのもとに陶芸館、木工館、民芸館などで人吉の伝統工芸や文化が味わえる観光施設。また、キャンプ場近くには、県指定天然記念物の釜（かま）の奥戸（くど）がある。E-バイクで日本遺産人吉球磨を軽快に散策するのもおすすめ。
ラ フ テ ィ ン グ	日本三急流「球磨川」と大自然の醍醐味を満喫しながら、ラフトボートを自ら操り、絶叫とともに川を下る九州で唯一のラフティングを体験できる。
鍛 冶 屋 町 通 り	石畳が敷き詰められた通りは、かつて60軒ほどの鍛冶職人が軒を連ねた場所。現在では、お茶蔵やみそ・しょうゆ蔵などが並び、歩いているだけでも歴史を感じられる。日本で唯一、ボルトガル発祥のカルタ遊び「ウンسنカルタ」が現存する。
人吉鉄道ミュージアム MOZOCA ステーション868	「100年レイル肥薩線」の魅力を今に伝える人気スポット。館内には沿線鉄道遺産の紹介に加え、ミニトレインなどがあり家族連れで楽しめる。トータルデザインは、「SL人吉」等多くの観光列車を手掛ける工業デザイナー水戸岡鋭治氏によるもの。